

環 境 宣 言

基 本 理 念

神戸総合運動公園では、安全安心をベースに、お客様第一主義を公園運営の基盤におき「スポーツ・健康・楽しみ・自然環境」を主眼にして、市民との「協働」の精神を持って「効率・効果的な運営・管理」に取り組んでいます。

神戸総合運動公園で継承されてきた生物多様性や良好な自然環境を保全・育成するとともに、季節感あふれる景観づくりをすすめ、人と自然がともに健康で生きられる環境を形成していきます。

また効率的な施設運営による省エネ・省資源化、廃棄物の削減など環境負荷の低減と、環境啓発・学習活動の展開やボランティアへの支援などを通じた環境創造活動を積極的に推進します。

私たちは、神戸総合運動公園の管理運営「緑地の保全育成、緑化の推進と市民活動支援、園内施設（ユニバー記念競技場、グリーンアリーナ神戸、テニスコート）等の管理運営、駐車場の管理運営」にかかるあらゆる活動が、すべからく環境に影響を及ぼしていることを認識し、その活動を通して「低炭素・循環型・自然共生」社会の統合的な実現に寄与できるよう、組織をあげて努力していきます。

基 本 方 針

1. 自然環境との調和、創造

自然と歴史に恵まれたすばらしい環境のもとで活動を行っていることを十分に認識し、環境汚染の予防を推進するとともに環境にやさしい公園づくりに努めます。

①全ての職員が、環境に配慮しながら活動を進めるよう研修を行います。

②全ての活動において環境に配慮し、環境との調和(創造)、負荷の低減に努めます。

③公園の花壇づくりなど美しい地域環境づくりに貢献します。

2. 環境関連の法遵守

環境関連の法的及びその他の要求事項を順守し、環境保全の向上に努めます。

3. 当公園の活動、製品及びサービスに係わる環境影響のうち、以下の項目を環境管理重点項目として取り組みます

①電力使用量の削減 ②ガス使用量の削減 ③上水使用量の削減 ④環境啓発イベントや公園施設内等の清掃など環境啓発活動 ⑤環境ボランティア活動の支援など環境創造活動

4. 環境宣言の公表

この環境宣言を全職員に周知するとともに一般の人々が入手できるようにします。

上記の方針達成のために目標・改善計画を実行し、進捗状況についての自己評価や最高責任者による環境マネジメントシステム全体の改善指示など「PDCA サイクル」を実行し、継続的な改善に取り組みます。

制定日 2012年04月01日

改訂日 年 月 日

公益財団法人神戸市公園緑化協会

神戸総合運動公園

園長 千鹿野 司

